

2013年度第1回中部地区システム監査研究会を下記の要領にて開催します。(本研究会はI S A C A名古屋支部月例会と合同開催となります。) 非会員の方の参加も歓迎いたします。

記

1. 開催日時：2013年10月26日(土) 16:00から18:00 (18:00～懇親会)

2. 会場：研究会：有限責任監査法人トーマツ名古屋事務所 8階会議室

名古屋市中村区名駅3丁目13-5 名古屋ダイヤビルディング3号館

■会場地図

http://www.tohmatsu.com/view/ja_JP/jp/61330396eb464310VgnVCM3000001c56f00aRCRD.htm

懇親会：やぎや の予定

3. 内容 16:00-18:00 (2.5CPE 獲得)

16:00-16:10 連絡事項等

16:10-18:00 ご講演

【講演テーマ】：「COBIT5 Enabling Processes の概要、活用のポイント」

【要旨】：IT のガバナンスとマネジメントに対する唯一のビジネスフレームワークである COBIT の最新バージョン COBIT5 は、2012 年 4 月にリリースされました。

日本の事業体の IT ガバナンス高度化に活用されるよう、COBIT5 ファミリーのうち、IT と経営を結びつけるための具体的なプロセスモデルを記載した「COBIT5 Enabling Processes」の日本語翻訳も公表されています。

この度は「COBIT5 Enabling Processes」の概要、COBIT5 を実務で活用するためのポイントをご紹介します。

(1) COBIT の概要説明 / COBIT4.1 から COBIT5 への変更点

COBIT の概要についてご紹介するとともに、COBIT4.1 から COBIT5 への変更点についてご紹介いたします。

COBIT5 では、ValIT および Risk IT を統合し、より密接に IT と経営を結びつけが出来るように COBIT4.1 から内容を拡張しました。

(2) COBIT5 Enabling Processes の活用ポイント

COBIT5 Enabling Processes は、企業全体の IT ガバナンスや IT マネジメントのベストプラクティスを統合し、ビジネスフレームワークへと拡張されました。

企業でよく見られる課題例について、COBIT5 Enabling Processes を活用し課題解決するポイントをご紹介します。

【講師】：有限責任監査法人トーマツ エンタープライズリスクサービス

山崎嘉春 (CISA) 様 / 説田 寿 (CISA) 様

18:00-20:00 懇親会

※専門監査人の業績ポイントは **10ポイント** です。

4. 参加費：研究会資料：学会および ISACA 会員 1,000 円・非会員 2,000 円 / 懇親会 3,000 円

(当日ご持参ください)

5. 参加申込方法

研究会は I S A C A 名古屋支部と合同で行いますので、I S A C A 名古屋支部事務局 吉田様 (下記のアドレス) 宛、E-Mail で ①講演会出欠、②懇親会出欠、③参加者名、④会員/非会員の区別 をご連絡ください。

懇親会に参加される場合は **10月23日(水)までにお申し込み**ください。講演会だけ参加の場合は、当日申込みも可能です。

申込先	ISACA 名古屋支部事務局	吉田敬治様 宛
	k.yoshida@isaca-nagoya.org (メール発信の際は「★」を小文字の「@」に直してください。)	

6. 本研究会に対する問合せ先

中部地区研究会主査 吉田 洋 (yoshida.hiroshi@nagoya-bunri.ac.jp) までお問い合わせください。

(申込先のメールアドレスとは異なりますのでご注意ください。 / メール発信の際は「★」を小文字の「@」に直してください。)

●申込時に記載していただいた個人情報については、本会の運営管理目的外では利用いたしません。